全国健康保険協会業績評価検討会

【参考資料】

Ⅰ．健康保険
３．保健事業

平成26年9月8日

全国健康保険協会
協会けんぽ

目　次

- 別紙１　協会けんぽの課題 ･･････････････････････････････････１
- 別紙２　25年度　支部の主な健康づくり事業一覧 ･･････････････････････････････２
- 別紙３　25年度特定健診とがん検診の同時実施について ･･････････････････････････７
- 別紙４　25年度　特定保健指導の6ヶ月後評価実施人数の同期比較（4月～3月） ････････８
- 別紙５　特定健診・保健指導による評価指標等の推移･･････････････････････････９
- 別紙６　支部支援実施後の特定保健指導（被保険者） 6ヶ月後評価実施率････････････11

≪協会けんぽの課題≫

協会けんぽにおいては、他の保険者と異なり、小規模の事業所が広い地域に点在し、１事業所あたりの特 定保健指導対象者が少なく効率的な保健指導の実施が難しいこと、また、協会については、健康保険組合 などと異なり、個々の事業所が主体的に加入しておらず、保険者と事業主との距離感が大きく健診や保健 指導に対する理解を得られないことがあり効果的な取り組みに課題があります。

（参考）１事業所当たりの対象者数等の状況

	事業所数	被保険者数	健診対象者数	1事業所当たり被保健者数	1事業所当たり健診対象者数
単一健保	23千	9,609千人	7,499千人	425.4人	331.9人
総合健保	92千	6,111千人	3,663千人	66.3人	39.8人
協会けんぽ	1,623千	19,592千人	13,150千人	12.0人	8.1人
日本私立学校振興・共済事業団	14千	854千人	358千人	35.0人	25.1人

「第9回保険者による健診・保健指導等に関する検討会」資料より

（別紙２）

25年度　支部の主な健康づくり事業の概要

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
01北海道	1	健康増進月間における健康づくりイベント	協会けんぽ加入者をはじめとするイベント来場者	①10月1日～11月30日を「健康増進月間」と定め、加入者が自らの健康についての関心を高め、健康の保持・増進に努めて頂くことを目的に、札幌・函館・旭川において健康づくり講演会を開催。 ②『サッポロ ヘルス＆ビューティ フェア ２０１３』（主催：札幌商工会議所他、後援：北海道、北海道厚生局他）に健康相談等のブースを出展。 ③前年度に引き続き、健診や保健指導等推進のためのリーフレットを配布することにより、受診率及び保健指導実施率の向上を図る。また、土日のイベントで特定保健指導を実施することで、利用者の利便性を図り、保健指導実施率の向上を図る。内容：北海道・薬剤師会と連携をとり、薬と健康の週間事業に合わせ、医療費適正化や特定健診・特定保健指導について周知・広報する。（利用券配布時に広報チラシを同封。）（『薬と健康の週間事業２０１３』）	①3会場で各1回実施。参加者は合計で257名。（アンケート回収208件　回答率80.9%） ②健康相談280名、栄養相談49名、肌年齢測定523名、全員からアンケート回収し特定健診認知度等の分析を行った。 ③9月29日(岩見沢)健康相談69名、10月19日(札幌)健康相談113名、 10月20日(札幌 健康相談80名・登別 健康相談20名)、11月3日(函館 健康相談37名)
01北海道	2	商業施設等における健康相談および特定保健指導の実施（札幌駅地下歩行空間催事スペース単独出展）	協会加入者	札幌地下歩行空間にて、協会けんぽ健康相談会を実施。 開催の時間帯を13:00～20:00(16:00～17:00は休憩)とし、主に会社帰りのサラリーマン等をターゲットにした。 健康相談ブースを3か所、栄養相談ブースを1か所設け、通行人の目を引くように、のぼり6個、フードモデルとパネルを全10枚掲示した。また、特定保健指導対象へ案内も送付した。	3日間で健康相談者104名、栄養相談者28名。アンケートは132名全員から回収。
01北海道	3	禁煙・減煙に係る周知活動	加入者及び事業所担当者	生活習慣病・事業者健診を受診者で喫煙者が在籍する会社へ、ポスターを送付した。	約3,000事業所へ配付済
01北海道	4	①ウォーキングコンテスト、②ラジオ体操普及・拡大促進事業	①健康保険委員在籍事業所、②協会加入事業所	①事業所毎にチームを編成いただき、年2回「総歩数」「平均歩数」の2部門で表彰を行う（※歩数は健保委員が取り纏め） ②北海道ラジオ体操連盟より提供されたCD・DVDを貸与する	①９２チーム（１，００１名）　②９５事業所（３，２７９名）
03岩手	5	業種業態の特性に合わせた職場の健康づくり支援	事業所	選定した3事業所に対し、スモールチェンジ新聞の発行（285部）などを通じ、健康づくりの支援を行う。実施前中後に従業員の健康意識アンケート及び、担当者を対象とした事業所チェックシートによる取組チェックを実施し、効果検証を行う（実施前277名）。	3事業所の被保険者277名に対しアンケートを実施し、平成26年2月から毎月参加事業所の全従業員285名分の新聞を発行中。1年間継続予定。
04宮城	6	ピンクリボンフェスティバル街頭キャンペーンの参加	宮城県、仙台市	乳がんの早期発見・早期治療などの大切さを広く伝えることを目的として、繁華街でのPR活動を実施した。	平成25年9月に1回のみ実施。地元メディア等の報道を通じて広く情報を発信した。
04宮城	7	「宮城県」「仙台市」と連携した健康づくりイベントへの参加	協会加入者	・宮城県が主催するがん予防展（25年10月）、ブースを出展。健康に関するクイズラリーを実施した。 ・宮城県・名取市と共催で健康づくりイベント（26年2月）を実施した。	・宮城県主催のがん予防展にブースを出展。クイズラリー132名、健康相談78名実施。 ・宮城県・名取市と共催で健康づくりイベントをで血管年齢測定306名、肺年齢測定140名、骨密度210名を実施した。
04宮城	8	心の健康づくり対策	加入者及び事業所担当者	職場のメンタルヘルス対策として委託機関を選定し、被保険者及びメンタルヘルスケアの問題を抱えている事業所担当者を対象としてカウンセリング事業を実施した。 広報用パンフレットを作成して、健康保険委員在籍事業所、関係団体、生活習慣病予防健診委託医療機関等、幅広い広報を実施した結果、委託機関で年間50件のカウンセリングを実施した。（前年比の約3倍の利用実績）	平成25年度中　50件の利用実績
04宮城	9	職場のこころの健康づくりセミナーの開催	主に総務人事担当者、管理職、健康保険委員など	１０月８日　中小企業の管理職、担当者を対象としたメンタルヘルスセミナーを開催。	参加者２２３名
05秋田	10	受動喫煙防止事業	加入者及び被扶養者	受動喫煙を防止するため、行政や関連団体と一体となり各年年齢層をターゲットにし、啓発活動を行い加入事業所の健康で快適な環境を構築する。 健康便りへの掲載、5月世界禁煙デーフォーラム（参加者約100名）、9月受動喫煙防止フォーラム（参加者約100名）、11月禁煙指導講習会（参加者70名）の開催。 秋田県と美大学生によるチラシ等啓発媒体作成。ミニのぼり・スッテカ―の配布。 小学生と保護者を対象にした健康教育の実施（参加70名）,秋田市と共同で大学や専門学校へ啓発チラシ配布。	健康便りへ（広報紙）の掲載、5月世界禁煙デーフォーラム（参加者約100名）、9月受動喫煙防止フォーラム（参加者約100名）、11月禁煙指導講習会（参加者70名）の開催。秋田県と美大学生によるチラシ等啓発媒体作成。ミニのぼり・スッテカ―の配布。小学生と保護者を対象にした健康教育の実施（参加70名）
05秋田	11	歯と口腔の健康づくり事業	加入者及び被扶養者	6月を強化月間とし、広報誌（健康保険あきた、まめだすか・・・健康保険委員向け、α―クラスへの秋田県歯科医師会との共同掲載）、保健師・管理栄養士の事業所訪問時、チェックシート・啓発媒体の配布の実施。支部長の講演会や保健師等の集団学習時での配布。5,626人への配布。 健康保険委員への秋田県歯科医師会の協力による歯科医師の講演。	広報誌（健康保険あきた、まめだすか・・・健康保険委員向け、α―クラスへの秋田県歯科医師会との共同掲載）、保健師等の事業所訪問時、チェックシート・啓発媒体の配布の実施。5,626人への配布。健康保険委員による歯科医師の講演。
06山形	12	健康イベントへの参加	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者。協会けんぽ加入者の割合は23%。	市町村等が開催するイベントに参加し、加入者を含めた来場者へ健康測定機器を使用し測定していただくとともに、リーフレットの配布、アンケートを実施する。	県内3会場（山形・新庄・寒河江）で開催。参加者436名（アンケート回収枚数）。
06山形	13	健康出前セミナーの実施	セミナーを希望された協会けんぽ加入事業所に勤務する加入者	・セミナーを希望する事業所に外部講師を派遣して、事業所内で健康セミナーを実施。	実施内容：すべて申し込みで先着25事業所 実施結果：25事業所。参加者930名。 テーマ①健康と栄養（7事業所実施）、②健康と運動（4事業所実施）、③心の健康（9事業所実施）、④らくらく禁煙(3事業所実施)、⑤歯の健康（0事業所）、⑥クワオルトウォーキング（0事業所）、⑦病気の予防（2事業所実施）。
06山形	14	一次予防を中心とした健康づくり事業	健診結果が軽度異常または要経過観察の状態の者及び医師・保健師より生活習慣の改善が必要と指摘された者。	生活習慣病の予備群及びその治療を行っている方等が、指定運動療法施設において、運動、喫煙、飲酒、栄養等の生活習慣の改善のためのプログラムを施設で継続して実践することにより、生活習慣病の発症の予防及び指導管理の推進を図る。	委託施設　3施設の合計 ・初回プログラム作成者　348人　・効果測定者　延べ 1,782人
06山形	15	職場の健康づくり事業（マイマイプラン）	被保険者	事業所が主体的に健康づくりに取り組み、活力ある職場を創り出すことができるよう支援する。 「食事」「運動」「ストレス」「禁煙」の４つのテーマから事業所で取り組みたいテーマを選んで頂き、具体的な取り組み内容を提案し実施を促す。3か月１クールとして実施結果は電話等で確認する。	特定保健指導実施事業所1,202社へチラシ配布。11社から問い合わせがあったが実施事業所は6社（内訳　食事プラン：3社　飲酒：1社　運動：1社　ストレス：1社）に留まった。各事業所へ季節ごとの情報提供を行いながら支援した。
07福島	16	事業所を介した高血圧対策	被保険者、事業主	①全事業所に対し、高血圧の実態と減塩、減量に着目したポスターを配付した。 ②事業所の社員食堂で食生活の改善を目的とした健康教育を実施した。また、健康教育事業前後の行動変容確認のためのアンケートを実施した。	①ポスター：全加入事業所26,457件へ配付した。 ②社員食堂：2事業所で実施した。

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
07福島	17	市行政と協働した保健事業の推進	協会けんぽ加入事業所	①健康推進員を活用した健診受診勧奨を実施した。 ②事業者健診結果データ取得とがん検診受診勧奨を目的とした事業所協働訪問を実施した。	①健康推進員会議での健診受診勧奨広報（5回　推進員430名）　健康推進員から声掛けとともに勧奨チラシを21,000世帯へ配付　②1事業所協働訪問
07福島	18	小学校における「健康教室」の開催	小学生	福島支部の高血圧リスクが全国1位になったことから、学童期からの肥満予防や減塩教育の必要性があること、またその親世代に教育内容を提供し共に実践することをねらい、親世代の健康意識の変容を促していきたい。	小学校での支部独自作成のパンフレットを活用した健康教室の開催と児童の自宅での身体活動量を増やすためお手伝いビンゴカードを作成を行い、併せてその両親等の被扶養者家族の健康意識の向上を図る。なお、ビンゴカード達成者に対しては校内において支部による表彰を実施した。結果：参加8校児童702人　アンケート667人
08茨城	19	茨城県と連携した、全面禁煙事業所に対する「禁煙認証ステッカー」配布事業	協会けんぽ全事業所	茨城県が行う「禁煙認証制度」と連携し、加入事業所の全面禁煙化を推進する。全面禁煙化を達成した事業所には、県と協会けんぽ茨城支部連名の禁煙認証ステッカーを贈呈。	平成25年度禁煙認証施設（事業所）　282事業所
09栃木	20	出前健康相談（イベントへの参加）	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	市・町等と連携し、イベントの際健康相談ブースを設置し、体脂肪、血圧、骨量、呼気CO濃度測定等を実施し、来所された方々の健康意識向上を図る。同時に協会けんぽが積極的に保健事業を実施しているというアピールの場とすることで協会けんぽの知名度アップを図る。来訪者には健康に対する意識調査のアンケートを実施。 10/6うつのみや食育フェア、10/12茂木町福祉健康エコ祭り、10/13もおか木綿ふれあい祭り、12/1那須塩原市・地区医師会健康づくり講演会の4回実施。	4回のイベントでの実施。参加者総数３８８人。アンケート回収２５１枚。
09栃木	21	市と連携した健康セミナーの開催	国保加入者、協会けんぽ加入者	県内各市に出向き、連携して健康セミナーを開催する。その市に所在している事業所の従業員、住民に対し健康に関する講演を行うことで、被用者保健の枠を超え地域の保健者として地域の方々が健康づくりへの関心を高める。	9市2地区医師会と連携したセミナーを9回開催。参加者1,０６８人、協会加入者２１４人。
09栃木	22	携帯サイトでの情報発信	協会加入者	栃木支部独自の携帯サイトに保健事業を始めとする栃木支部の広報を「栃の葉ヘルシーだより」として掲載することで、携帯電話ユーザーに協会けんぽ栃木支部の事業内容の普及啓発を行う。健康情報のコラム、イベント情報、協会けんぽからの情報などを掲載。26年度は地元高校生から応募いただいた健康レシピを季節毎や主食、主菜、副菜等のカテゴリーに分けて「とちぎ健康ミュージアムに健康レシピ」として掲載。	毎月１回更新、健康コラムや協会けんぽからの最新情報、健康レシピを掲載。高校生の健康レシピは全部で300食以上あり、26年3月から定期的に掲載。3月の掲載数３０食。
09栃木	23	支部窓口での健康相談事業（電話相談を含む）	支部来訪者	9月の「健康増進普及月間」に合わせた健康相談の開催（9/9～9/13の５日間）	9月の相談：支部窓口に来所した方の健康相談を実施。特定保健指導２名、その他１４名。
09栃木	24	県と連携した健康セミナー等の実施	協会けんぽ加入事業所及び加入者	栃木県（健康福祉センター等）と連携して、健康保険委員や加入者向けの健康セミナーや健康に関する研修会を開催する	県健康福祉センター（保健所）３カ所と共催で禁煙相談、CO濃度測定、働く人の生活習慣病予防セミナー、受動喫煙セミナー、働く人の健康づくりセミナーを開催。参加者３２２人。
10群馬	25	携帯サイト(ＰＣ)による「こころと体のセルフチェック」コンテンツ提供	協会加入者	加入者に対する啓発及び、予防の情報提供ツールとして携帯サイト(ＰＣも可)での「メタボ」と「うつ病」のセルフチェックコンテンツを提供する。	アクセス件数が平成24年度と比較して134％増（平成25年度224,217件。平成24年度96,010件）
10群馬	26	地方のイベントを利用した健康づくり推進事業	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	イベントの会場（前橋まつり、ぐんま県民マラソン）にブースを出展し、健康づくりへの意識向上と、健康診断・保健指導の重要性を認識していただく。	前橋まつり来場者219人、ぐんま県民マラソン来場者483人の来場。
11埼玉	27	事業所訪問型運動教室	協会けんぽさいたま市うの加入者	特に健康維持に積極的な事業所を対象とし、外部委託によるトレーナーや協会けんぽの保健師を派遣し、運動や心のケア等についての講習会を行った。	協会けんぽ保健師による講習会を平成25年12月の1回、外部委託トレーナーによる運動教室を平成25年5月、平成26年2月の2回。
11埼玉	28	イベント関連	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	埼玉県と市区町との協働イベントへの参画及び協会けんぽ埼玉支部単独イベントの開催。	県、市区町との協働イベント15回、単独イベント2回、延べ日数48日間実施。
12千葉	29	禁煙推進事業（地域イベント等への参加）	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	地域のイベントを活用し広くタバコの害について周知し、受動喫煙の防止や個人の禁煙について啓発する。	3会場にて、呼気一酸化炭素濃度９０名、血管年齢測定（1会場1回のみ実施）３９５名、肺年齢測定４５名を通じ啓発を実施。
12千葉	30	禁煙推進事業（呼気一酸化炭素濃度測定）	協会けんぽ加入事業所の事業主	保健師が健康保険委員事業所に訪問し、呼気一酸化炭素濃度測定等の測定を行い、禁煙の啓発を行う。	健康保険委員研修会で募集し、実施希望のあった10事業所に訪問して実施。喫煙者134人、非喫煙者100人、合計234人測定。測定後は事業主宛の実施結果レターを送付し、さらにその数ヵ月後、状況確認のアンケートを実施した。
13東京	31	健康フォーラムの開催	ラジオ放送内での告知のため広く一般の方を対象	東京支部が提供しているＴＢＳラジオ番組「たまむすび健康サポート」と連動した健康フォーラムを開催。	平成26年2月22日（土）にTBS放送センター内スタジオで2回講演を実施。ゲストの鳥越俊太郎氏、生島ヒロシ氏、久保田芳郎医師、司会の小林悠アナウンサーと一般客を招き、2回講演で合計130人が参加。講演の一部を公開収録として後日ラジオ番組内で放送。またTBSホームページ内で3月12日から6月11日まで一部音声配信と一部映像配信実施。アンケート回収、事前アンケート110枚、事後アンケート121枚回収。
14神奈川	32	健康づくりイベントへの出展	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	自治体など他の団体が主催する地域におけるがん検診の受診啓発事業や健康づくり事業に協力参加し、特定健診・特定保健指導の啓発を含め加入者の健康保持増進の推進を図る。	6月６日開成町・9月１４日日産スタジアム・9月２２日横浜公園・１０月１９日秦野市・１０月３１日大井町・１１月３日茅ヶ崎市・１２月１日南足柄市
15新潟	33	事業所の喫煙対策支援事業	協会けんぽ加入事業所	事業所訪問（担当者への喫煙対策への働きかけ、事業所の分煙状況、ニーズの把握等）その後のフォロー（電話・文書送付） 事業所や社会保険・健康保険委員研修会等での集団学習	事業所訪問8事業所、その後のフォロー（電話・文書）それぞれ1回程度 集団学習　３事業所、講演（社会保険委員研修会、商工会）それぞれ１回
15新潟	34	学校での健康づくり教育	小・中学生、保護者	１．新潟市教育委員会を通じて、市内全小中学校へ案内チラシを配布 ２．各校へ訪問し、保健師と管理栄養士が講演を実施	１．全●校に●枚送付 ２．小・中１２校742名を対象に講演 ○講演時間45～50分○講演内容「生活習慣病にならないためのよりよい生活習慣とは（食事・睡眠・運動などの改善ポイント）」
15新潟	35	関係機関との協働事業	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	健康ｲﾍﾞﾝﾄを通じ、協会事業内容の周知及び加入者の健康保持増進を図る。	県、県社会保険協会のイベントに参画。ﾚﾝﾀﾙ機器による肌年齢・血管年齢の測定、6回実施（うちﾌﾞｰｽ出展3回）、測定・相談者数（ﾌﾞｰｽ出展3ｲﾍﾞﾝﾄ）のべ698名
16富山	36	協会けんぽ職員（管理栄養士）によるヘルシー料理教室	協会けんぽ加入者をはじめとする参加者	１日ヘルシー料理教室の開催。	9月、１０月にそれぞれ2回（平日と土曜日）計4回開催。各回参加定員２０名（計８０名）募集し合計５３名参加。参加者負担金１人７００円。調理実習の他オリエンテーション（生活習慣病予防についての説明）、健康相談・血圧測定等を実施。アンケート回収枚数５２枚。

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
17石川	37	マスコミの主催するイベントでの健康チェックブースの開設	イベント来場者全て（主に金沢市民）	こども向けイベントで、「アクサ生命」「健診機関」と合同で健康チェックブースを設置。協会けんぽは「肌年齢測定」、「血管年齢測定」を実施。	ブース来場者は約１５００人、健康チェックを実施者は約1,000人。アンケートも約１５００回収。
18福井	38	協会けんぽヘルスアップセミナー	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	健康づくりイベントの開催 ＜内容＞ ・集団健診（特定健診） ・講演会 ・健康関連ブース（骨密度測定、乳がん検診、乳がんモデル体験、栄養相談、健康体操、	特定健診受診者数：103名 健康ブース参加者：85名 講演会参加者数：147名
19山梨	39	健康づくり事業	協会けんぽ加入者	山梨県内の適用事業所で適用されている被保険者及び被扶養者を対象に健康づくり事業（ウォーキング大会・グランドゴルフ大会・軽スポーツ大会・体力測定等）を実施した。	ウォーキング大会（開催回数12回、参加者１，１１９名）、グランドゴルフ大会等（開催回数７回、参加者２４５名） 軽スポーツ大会（開催回数１回、参加者１６７名） 体力測定（グランドゴルフ大会・軽スポーツ大会開催時に測定）（開催回数２回、参加者１６１名）
20長野	40	加入者の健康づくりセミナーの開催	協会けんぽ加入者	加入者の集客が見込まれる健康づくりセミナーの開催により加入者の健康づくり意識の啓蒙やより密接な双方向の意見交換を行うことにより協会事業の認知度を高める	松本会場　120名、長野会場　179名、伊那会場　149名　案内について　ポスター・チラシを事業所および後援市町村へ配布依頼、納入告知書同封チラシ、ホームページ、メールマガジン、ラジオ広報等の活用
20長野	41	地域や加入企業と連携した健康づくり事業(インターバル速歩)	協会けんぽ加入事業所及び加入者	個別運動療法「インターバル速歩」を取り入れた、加入事業所の健康づくり ・NPO法人熟年体育大学（信州大学能勢教授主催）提唱のインターバル速歩事業を加入企業と連携した従業員の健康づくり活動のツールとして活用する。	１事業所12名の実施
20長野	42	ITを活用した加入者の健康づくり支援	特定保健指導該当者	協会けんぽ加入者が自ら体重や血圧等の検査数値を入力し、健康状態を管理できるツールを運用。	総利用件数646件
21岐阜	43	1.健康づくり事業（職域メンタルヘルスセミナー）	健康保険委員、人事担当者等	健康保険委員に対してメンタルセミナーを案内、また告知書への同封チラシにて事業所へ案内	県内3会場で開催。参加者数370名
21岐阜	44	3.健康づくり事業（県内地域イベントへの参加）	地域住民	健康の保持増進をはかるため、市の健康まつりに参加。参加者にアルコール体質判定、一酸化炭素濃度測定を実施し、アルコール及び喫煙に対する意識づけ粉う。。高山市ではウォーキングも同時実施。	・高山市民健康まつり：185名参加 ・スマートウェルネス岐阜：1500名参加 アルコール体質判定、一酸化炭素濃度測定を実施した。
21岐阜	45	4.健康づくり事業（健康ウォーキング）	協会加入者	健康の保持増進を目的として、社会保険協会と共催し、健康ウォーキングを開催	7回開催。参加者計　935名
22静岡	46	健康づくりイベント	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	・市と連携した集団健診の実施 ・マスコミ主催の健康イベントにブース出展	地域を限定（B契約未締結地区）し、肌年齢などの付加測定を付けた集団健診を実施。会場となる市と連携し、市で行うマイレージ事業と併せて、受診勧奨を行った。県内２０会場で実施。合計６３３人が特定健診受診。また、会場で行ったアンケートに６００人が回答。
23愛知	47	中小企業における健康づくり対策	協会けんぽ加入事業所の事業主及び事務担当者	①歯科セミナーを開催。職場における健康づくりについて、事業所担当者及び事業主に理解を深めてもらうことにより、 一人でも多くの方が心身ともに健康で生き生きと働ける職場環境づくりを目指す。（他団体と共催のため支出なし。） ②新日鉄住金名古屋製鉄所協力会との協定に基づき、49社（被保険者数約5000名）を対象に受動喫煙対策、特定健診・保健指導の推進を目的に協会けんぽの呼びかけにより「健康セミナー」を実施。受動喫煙対策について名古屋医療センターの禁煙外来看護師へ依頼、実例に即した対策を講演。特定健診・保健指導については、愛知支部職員が担当し、事業主健診結果の提供依頼も併せて行った。	①出席者１８０名　②出席者１２０名
24三重	48	ウォーキング大会の開催	イベント参加者	鉄道会社が開催するイベントに協賛する。ブースを出展し、協会けんぽの健康増進事業のPRや健診受診勧奨を実施する。	平成２５年１１月３０日：750名 平成２６年３月２３日：450名
24三重	49	健康セミナーの開催	協会けんぽ加入者	健康保険委員等にメンタル対策についての理解を深め、各事業所における対策の参考とする。前回アンケート結果において、各地開催希望が多かったため県内４か所で開催する。	津会場：65名　四日市会場：58名　伊勢会場：42名　伊賀会場：28名
24三重	50	東紀州地域の健康づくり事業	協会けんぽ加入者	医療費や健診結果、特定健診の質問項目を分析したところ、東紀州地域の健康状態が悪かったため、市町や三重県公衆衛生審議会地域職域連携部会と連携し、市町開催のイベント参加や広報誌等への掲載、健診結果や質問項目の市町別比較の送付等により、生活改善や健診受診を促す。	東紀州地域のほぼ全世帯が購読している新聞社4社に健診受診者の結果や受診勧奨記事を掲載。 紀宝町健康まつりにブース出展。東紀州地域に所在がある事業所904事業所に健診結果データや生活改善パンフレットを送付。支部保健師による特定保健指導の実施。30事業所100名実施。
24三重	51	第3回がん検診アクションプロジェクトにブース出展	被保険者・被扶養者	保健G長が委員として参加する「よっかいちキャンサーリボン実行員会が主催する研修会において協会けんぽのブースを出展し、健診受診勧奨を実施した。	参加者544名。アンケート結果では84%が満足であった。講演の中で健診の必要性についても周知し、健診の必要性について理解して頂いた。協会けんぽのブースにも約150名が立ち寄って頂いた。
25滋賀	52	新規適用事業所への健康教育の実施	協会けんぽ新規適用事業所	新規適用事業所へ職場の健康づくりのパンフレットや健診案内等を送付し、健康づくりの広報活動を実施する。	６月に２６８件、１０月に３１３件送付した。
25滋賀	53	メンタルヘルス対策強化	事業主	メンタルヘルス予防と啓蒙のためのセミナー開催	滋賀労働局と連携し、メンタルヘルス対策セミナーを４回(１４８名参加）実施した。
26京都	54	健康講座（職場における健康教育）	協会けんぽ京都支部加入者（事業主等）	・健康管理意識の啓発のため、事業所から希望のあった講座について、委託業者より講師を派遣し、事業所の従業員に対し健康管理指導講座を開催するもの。 ・全10講座（メンタルヘルス予防2講座、生活習慣病予防5講座、インフルエンザ予防1講座、腰痛・肩こり予防1講座、乳がん・子宮頸がん予防1講座）の中から、事業所が希望する講座を選択。	・年間７０回開催し、70事業所、1,230人が受講
26京都	55	忙しいあなたにもできる食生活教室	協会けんぽ京都支部加入者	・生活習慣病を予防するための食事メニューの紹介や、食生活に関する講座を行ったうえで、実際に京都支部の管理栄養士が作った食事を試食し、加入者の健康増進を図る。 ・土曜日開催として、被扶養者も参加可能とする。	1回開催。参加者15名。(申込者は22名）
28兵庫	56	健康づくりセミナー	協会加入者	健康づくりに関する各種テーマで、県内で幅広く加入者に対するセミナーを開催。 テーマ1「職場で手軽にできる運動とメタボ予防のための栄養管理」 テーマ2「メンタルヘルス対策のための傾聴法-職場におけるコミュニケーション能力-」	テーマ1：県内2会場2回開催、参加者62名、アンケート回収58名 テーマ2：県内5会場5回開催、参加者184名、アンケート回収168名

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
28兵庫	57	神戸市と連携した健康づくり事業	イベント参加者	神戸市で企画される健康づくり事業に協賛し、イベントに参加。健診等のチラシを配付。	1,000名に配付
28兵庫	58	事業所における若年肥満者を中心とした健康サポート	事業所管理者	事業所の若年肥満者や生活習慣病予備群を中心に、健康意識の醸成を図り、事業所全体の健康づくりに寄与することを目的とした事業。事業所の健診結果データを基に健康問題に合った健康サポート講座を実施する。	実施内容：委託機関1機関が3回実施　　実施結果：延べ62人参加　受診事業所数3事業所
29奈良	59	事業所担当者を対象とした健康教育事業	事業所管理者	健康保険委員や事業所の担当者等を対象とした、メンタルヘルスを中心とする健康教育のための研修会を開催し、また啓発のためのパンフレットを送付する。	案内数　863　件、受診者　126　名参加
30和歌山	60	がん予防推進事業	がん検診受診促進キャンペーンに来場された方	県とがん予防推進企業との連携により、「がん検診受診促進キャンペーン」に来場した300人に、和歌山県のがん統計をもとに作成したがん検診の必要性のチラシ及びがん検診が受けられる実施機関一覧表を配布して、啓発活動を実施	来場者300人に配布
30和歌山	61	重症化予防の取り組み	協会けんぽ和歌山支部加入者	平成25年度健診結果後は、本部で全国一斉に重症化予防を実施するようになったが、平成24年度健診結果による重症化予防の通知は支部にて、実施。 特定保健指導訪問事業所に、重症化予防の対象者（高血圧・高血糖）がいる場合は、保健指導を実施	24年度健診結果に基づく重症化予防の通知1104人発送
31鳥取	62	鳥取県認定ウオーキング大会での広報活動・健康相談	ウオーキング大会参加者	「協会の取組等を理解していただくための広報活動」と「血圧測定等と併せた健康相談」とを行うもの。	平成25年　6月：第13回SUN－IN未来ウオーク、9月：琴浦グルメ de めぐるウォーク、10月：山陰海岸ジオパーク110kmウオーク、11月：第2回境港さかな・妖怪ウオークの計4回実施
31鳥取	63	【鳥取県健康政策課、鳥取労働局との連携企画】 鳥取県民、協会けんぽ加入者の健康意識を高めるための「医療費等統計分析情報の発信」と「協会けんぽ主催「健康セミナー」の開催」	鳥取県民、関係機関	・医療費等の統計分析を、鳥取県、労働局と連携して情報発信をする。 ・健康づくりのセミナー開催し、加入者の健康増進意識を高める。	・統計分析：「健さんのがん闘病記」、「康代さんの禁煙大作戦」、鳥取支部基礎分析、市町村別分析 ・健康づくりセミナー：平成25年6月に、鳥取県内3ヶ所で開催
32島根	64	たばこ対策	サイト閲覧者	禁煙動機づけ・支援リーフレットを作成し、特定保健指導及び事業所訪問時に配布する。禁煙動機づけ・支援のためのウェブサイトを構築する。	・保健指導時に配布（700部） ・事業所訪問時に被保険者数分配布（800部）等 ・健康保険委員委嘱事業所へ送付（1,083枚） ・JR駅構内での掲示（松江・出雲・浜田の各駅へ2枚ずつ、平成25年6月17日から平成25年7月14日まで掲示）
33岡山	65	けんぽ体操（スマトレ）を活用した健康づくり事業	協会けんぽ岡山支部加入者（事業主、従業員等）	メタボ予防、労災予防及びロコモ予防効果のある支部独自のけんぽ体操（スマトレ）の推進をさらに積極的に展開するために、女性向けと運転手向けの体操を追加したもので事業所等での受入れを推進し、運動習慣の定着を図り、特定保健指導を円滑に実施できる体制整備を行う。	HPや納入告知書同封チラシ等による広報を実施し、新たに約60事業所にリーフレット等約600枚を個別配付。平成25年11月、健康保険委員研修で配付（出席者数569名）。平成26年2月、健康イベントで実践発表（参加者数約1,200名）。
33岡山	66	リズム歩行を活用した健康づくり事業	協会けんぽ岡山支部加入者（事業主、従業員等）	運動効果の高いウォーキング（リズム歩行）を活用し、個人でできる運動習慣の定着を図る。	HP等で広報したほか、平成25年11月、健康保険委員研修でチラシ配付（出席者数569名）。支部における特定保健指導ツールとしてリーフレットを活用したほか、希望する特定保健指導業務委託機関に対しリーフレット約1,300部を配付。
34広島	67	自己管理ツール「MYページ」の運用	協会けんぽ広島支部加入する特定保健指導対象者	協会けんぽ加入者が自ら体重や血圧等の検査数値を入力し、健康状態を管理できるツールを運用。	重症化予防事業実施者121名に利用案内を送付し、3名が登録。
35山口	68	糖尿病と歯周病の関係についてのリーフレット及びポスター作成	協会けんぽ加入事業所及び特定保健指導対象者	糖尿病と歯周病の関係についての①リーフレット・②ポスターを作成し、加入者へ周知する。	①作成部数10,000部 （保健指導時に配布：6,000部、健康保険委員へ送付：2,000部、イベント時に配布：1,000部、その他に使用：1,000部） ②作成部数2,000部 （健康保険委員へ送付：1,900部、その他に使用：100部）
35山口	69	健康づくりセミナーの開催	協会けんぽ加入事業所の福利厚生担当者	外部講師に依頼し、事業主及び福利厚生担当者向けにメンタルヘルスセミナーを開催。	実施回数：1回、参加者：26事業所33名（定員35名）
35山口	70	健康フェア等への出展	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	健康イベント（「維新海峡ウォーク」「やまぐち元気フェア」）へブースを出展。	「維新海峡ウォーク」：血圧測定や骨密度測定を行うブースを出展 「やまぐち元気フェア」：体験型クイズコーナーを出展、医療費分析パネルを展示
36徳島	71	健康ウオークの共催	協会けんぽ加入事業所	社会保険協会との共催で平成25年10月25日に運動の実践の場所と機会を提供することにより、加入者の健康づくりに資することを目的とし、①ウオーキング（5kmコース、10kmコース）、②健康運動、③健康相談・血圧測定を実施。イベントについては、新聞広告及び徳島県のホームページを通じて広報を実施。	イベント参加者　約200名　健康相談・血圧測定　80名実施 保健師2名、会場設営スタッフ2名で対応。当日は雨天のため、イベント参加者は約200名。うち健康相談・血圧測定は80名実施。
36徳島	72	健康啓発ポスターコンクールの開催	中学生	徳島県教育委員会を通じ、県内中学校へ健康啓発のポスターを募集。	11校から45点の応募。最優秀作品1点、優秀作品2点、佳作2点を選定。平成26年度中に最優秀作品を基にポスターを作成し、健康保険委員の所属する事業所へ配布予定。
36徳島	73	事業所の健康づくり支援事業	協会けんぽ加入事業所及び加入者	加入事業所に対し、職場の健康管理及び従業員の健康づくりを推進するため、5つのメニューを提供する。支援事業内容　A:レッツエンジョイエクササイズ（健康チェック）、B：健康教育支援（DVD貸出）、C：食生活改善指導、D：職場の禁煙支援、E:メンタルヘルス対策。　全体の実施状況は、参加事業所約170件、参加者約3,600名。	健康保険委員のいる事業所への案内、メルマガ、支部HPにより広報実施。集団指導実施事業所11件、参加者450人、DVD貸出事業所延べ6件、事業所被保険者数150名、健康チェック実施事業所約150件、測定者約3,600人
36徳島	74	中学校での「健康教室」の開催	中学生	若年期からの健康意識の醸成のため、メタボリックシンドローム予防等健康教室を案内。 徳島市内の中学校1校において、全校生徒530名を対象に参加型の健康教室を実施。 「「今できる生活習慣病予防」～夢の実現のために～」をテーマに、参加者に質問を投げかけながら、体脂肪の模型やパワーポイントで説明実施。日常生活の留意点や家族の健診受診の啓発に繋げるためにリーフレット配布した。	徳島県教育委員会を通じて県内公立中学校に案内し、徳島市内の中学校1校、全校生徒530名を対象に実施。
36徳島	75	①「徳島県健康フェスティバル」への参加　②「小松島市健康づくりへのつどい」への参加	①②とも住民対象に実施	①保健指導コーナー（体組成・血圧の測定及び保健師による生活習慣病予防のための生活指導）、管理栄養士による食生活指導コーナーを開設 ②健康チェック（体脂肪・内臓脂肪・筋肉レベル・肺活量の測定）を実施	①平成25年11月16日開催　80名参加　②平成25年11月30日開催　200名参加

支部名	事業番号	事業名	対象となる相手方	事業の概要	事業実績
37香川	76	健康ウォーク	協会けんぽ加入者を中心としたウォーキング参加者	ウォーキングによる健康の保持増進と心身のリフレッシュを図る。 里山コース15キロ　城下町コース　10キロ 共催　丸亀市、香川県社会保険協会	ポスター、チラシを丸亀市施設等に配布掲示、HPにて参加募集案内、健康保険委員研修会内で開催案内 参加者：約400人
37香川	77	自治体との連携による健康づくりに関する事業	自治体、医師会等	県内市・町との連携による医療費分析の結果を、対象市・町を中心に広く広報することにより、地域の疾病の特徴を理解していただき、健康づくりへの動機づけとする。	①香川支部と綾川町国保の医療費分析の結果を各方面に赴いて説明、報告等を実施。 ・プレスリリース（25.8.5）、医師会、歯科医師会、薬剤師会説明（25.8.2）、国保連合会（25.7.24）、香川県健康福祉総務課、医務国保課（25.7.22）、高松市健康づくり推進懇談会
37香川	78	第8回五岳山縦走「空海ウォーク」	被保険者、被扶養者、事業主等	善通寺市西部に連なる5つの山々を踏破するイベント。 五岳山縦走「空海ウォーク」実行委員会主催（善通寺市商工観光課） （協会けんぽは落後者等の搬送を担当）	480名参加（昨年度は455名）
38愛媛	79	生活習慣病重症化予防通信セミナー	三大生活習慣病（糖尿病・高血圧症・脂質異常症）の罹患者	三大生活習慣病（糖尿病・高血圧症・脂質異常症）の罹患者を対象としたセミナーで従来のセミナーに加えてインターネットを利用しながら愛媛県全域を網羅し、遠隔の会員様にも対応することを目的とし、県下全域に広がる加入者に満足していただけるようなセミナーを実施した。	参加者数５４名
39高知	80	職場でできる運動指導	協会けんぽ加入事業所	事業所に健康運動指導士を派遣して職場でできる運動指導を行い、運動習慣を定着させることにより、心身の健康増進やけがの予防等をはかる。 指導当日と3ヶ月後に事業所の担当者にアンケートを行い、運動継続のための工夫や継続状況を確認する。 指導の様子を写真撮影しCDで渡す。	ホームページ、「協会けんぽからのお知らせ」4月号で参加事業所を募集し、計35回626名が実施（集団学習にも運動指導を組み合わせた）。興味を持ってもらえるよう、健康運動指導士による簡単体操を「協会けんぽからのお知らせ」に5回掲載した。
39高知	81	今スグ実践！高血圧対策！！～Let's try 6週間～	協会けんぽ加入事業所	事業所で健康運動指導士がウォーキングの指導をし、協会けんぽから血圧計と活動量計を貸し出して6週間血圧と歩数の記録をしてもらう。これにより、血圧測定を習慣づけるとともに、ウォーキングの効果（血圧の安定、体重コントロールなど）を実感してもらう。	ホームページ、「協会けんぽからのお知らせ」9月号で参加事業所を募集し、計9事業所68名が実施。個人個人の記録をグラフ化し顧問医師のコメントをつけて結果説明した。
40福岡	82	健康づくりイベント支援	ウォーキングイベント参加者	イベント当日のブース出展による協会けんぽの認知度向上、来場者への健康づくりへのアドバイス、健診受診勧奨	9月28日北九州無法松ツーデーマーチ（ブース来場者延べ239人）、11月10日シティウォークふくおか（ブース来場者延べ296人）
41佐賀	83	②健康イベント参加によるC!活動	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	佐賀県と佐賀新聞社が共催で実施している子育て支援イベント「ばぶばぶフェスタ」（今年で5年目で毎年多くの家族連れで訪れ、今年は約13,000人来場）に「糖尿病予防啓発キャンペーン」のブースを出展。11月14日の世界糖尿病デーでの広報（佐賀新聞へ掲載）。	健康相談：357名の方が骨密度測定等の健康相談を受け、保健師管理栄養士からの健康相談を実施した。
41佐賀	84	健康イベント参加によるC!活動（①さが桜マラソン、②鳥栖・三養基市民公開講座「あなたは大丈夫？肝がん、糖尿病」参加）	被保険者、被扶養者	①佐賀県で初実施のフルマラソン（8,000人参加）に協力し、スタート地点でのブース設営で、出走前健康相談等を実施。実行協力項目（血圧測定、カロリー測定、体組成測定、健康相談）、C!活動項目（標準摂取カロリー回答、パネル掲示等） ②鳥栖市・三養基市民公開講座に参加し、血圧測定、体組成測定、健康相談を実施。	①ブース来場者数181名、実施者数166名（血圧測定125名、適正エネルギー診断21名、体組成測定20名）
42長崎	85	「世界腎臓デーイベント2014in長崎」への参加	長崎市民	長崎市が主催した、「世界腎臓デーイベント2014in長崎」に 協会けんぽ長崎支部は後援として参加した。 健康度チェックコーナーを担当し、血圧測定、体組成計測、健康相談、栄養相談を行った。	イベントへの参加者は134名。協会けんぽが担当した健康度チェックコーナーの参加者は61名(うち協会けんぽ加入者は11名)であった。
43熊本	86	メンタルヘルス対策セミナーの実施	衛生管理者、専門職	精神疾患予防と、早期の職場復帰に向けたメンタルヘルス対策セミナーの実施 （熊本産業保健推進センターとの共催）	実施結果：2会場　154名受講
43熊本	87	県や熊本市など行政と連携したポピュレーションアプローチの実施	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	広く一般向けのイベントを開催し、健診受診の必要性を周知し、健康に興味を持ってもらい、受診率の向上を目指す。	①リレーフォーライフにおいては、がん検診の啓発及び健診の啓発 ②食と健康フェアにおいては、食を通した健康づくりということで、市や健診機関等との連携の下、広く県民への周知ができた。
43熊本	88	事業所における健康づくりセミナー	協会けんぽ加入事業所	事業所に赴いて、事業所の健診結果等に基づきセミナーを実施	11事業所に対して実施した。
43熊本	89	健康保険委員の協力による保健事業・健康づくり事業の実施	協会けんぽ加入事業所	①健康保険委員交流会を開催し、外部講師による職場での禁煙サポート研修及び意見交換行った。 ②社会保険委員会との共催で健康づくり事業（ウォーキング大会・ミニバレー大会等）を実施	①ミニバレー大会3会場のべ約800名、健康保険委員交流会2会場80名 ②ウォーキング大会参加者150名
43熊本	90	事業主を対象とした健康経営セミナーの実施	協会けんぽ加入事業所	事業主を対象としたセミナーの開催により、支部が目指す健康経営の意識付けを事業主に対して行い、健診保健指導の重要性・従業員の健康づくりに対しての重要性を理解していただく。 経済団体等に働きかけ参加を募る。	実施結果：参加者130名
44大分	91	健康づくりのための地域・職域推進事業	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	各イベント会場での血圧測定ブース及び来場者へパンフレット・クリアファイル配布 ・7/20　ホルトホール開設イベント（大分市） ・11/9　おおいた健康フェスタ（大分県） ・1/23　いきいき健康大分市民２１	・7/20　ホルトホール開設イベント（大分市）　・11/9　おおいた健康フェスタ（大分県）　・1/23　いきいき健康大分市民２１
45宮崎	92	健康イベントの開催	協会けんぽ加入者をはじめとする、イベント来場者	県内1会場で1回日曜日に開催。健康保険委員を対象とした健康づくり啓発イベントとして、「運動」をテーマに地元のフィットネスクラブより講師を派遣してもらい、「大人のラジオ体操」「ミニ運動会」「ファットバーナーエアロ」を実施した。募集定員50名に対して参加者18名。イベント後、参加者全員よりアンケート回収。	イベントは1回開催で参加者18名。
45宮崎	93	メンタルヘルス対策セミナーの実施	協会けんぽ加入事業所及び加入者	健康保険委員にメンタルヘルス対策の必要性を理解してもらうためのセミナー開催	県内4会場で実施し、72名参加。
45宮崎	94	事業所健康まるごとお任せ隊（事業所の健康づくりアプローチ）	協会けんぽ加入事業所及び加入者	事業所の健康課題または健康づくりに対するニーズを知り、協会けんぽから健康づくりに関する情報提供、集団学習などを提供し、事業所での健康づくりのきっかけを作る。また取り組んだ結果を聞きとる。	集団学習の実施：3事業所で5回実施
47沖縄	95	健康マイページの運営	協会加入者	特定健診、特定保健指導、重症化予防事業及び福寿うちな～運動等、様々な保健事業を推進しているが、アプローチの方法が限定的であるため、広く加入者に対して自己管理ができるツールを提供するもの。 健康保険委員研修の場や支部ホームページ、メルマガ等で周知を図り、登録勧奨を行った。	平成26年3月末現在の登録人数　：　376件
47沖縄	96	妊婦の栄養指導	那覇市、浦添市在住の妊婦（加入保険は問わない）	市町村自治体の協力のもと、妊婦を対象に「簡易式自記式食事歴法質問票（ＢＤＨＱ）を活用して質問調査を実施し、食品摂取量や栄養摂取量を算出するため専用の計算プログラムを用いて個人結果を算出、本人へフィードバックするとともに、希望者へは結果説明や食事指導などを実施する。	H26.3月末現在における質問票回収状況：2,168件　個人結果送付状況：1,974件
47沖縄	97	福寿うちな～運動	自治体の首長、議員等	・事業所の健康保険委員を健康サポーターとして活用し、事業所単位で毎月の歩数を集計。 ・平均歩数を健康情報と併せ「福寿うちな～ニュース」としてフィードバック、その他運動・栄養に関する各種イベントの開催と連動した健康づくり事業の実施。 ・参加勧奨の実施（事業所健康度診断等を活用した訪問による当運動への参加勧奨（訪問24、電話61）。県内各地方銀行及び銀行協会へ訪問のうえ協力要請。町村会定期総会において首長へ参加勧奨。	・事業所参加：107事業所（参加約806名）、事業主等参加：211名、その他（自治体首長等）参加：56名 ・参加事業所へ福寿ニュースの発行・配布（毎月）

平成 25 年度　特定健診とがん検診の同時実施について

1.全国の市（区）町村数（H26.3.31 現在）

１，７４２市（区）町村

2.上記１のうち集団健診を実施している市（区）町村数 ※1※2

１，４７４市（区）町村　（上記１に占める割合　　84.6%）

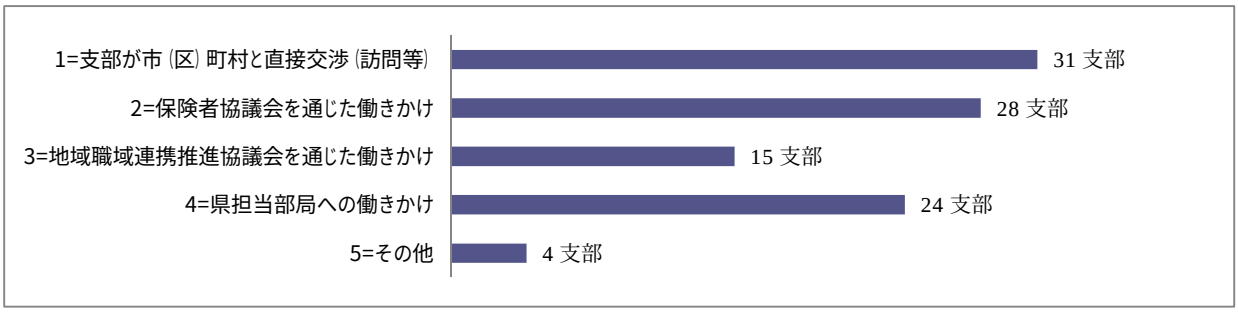
3.上記２のうち協会けんぽの被扶養者も受診可能な市（区）町村数 ※1

１，０４２市（区）町村　（上記２に占める割合　　70.7%）

4.上記３以外の市（区）町村を中心に協会独自で集団健診を実施している市（区）町村数

２５０市（区）町村

5.同時実施に係る市（区）町村への働きかけについて



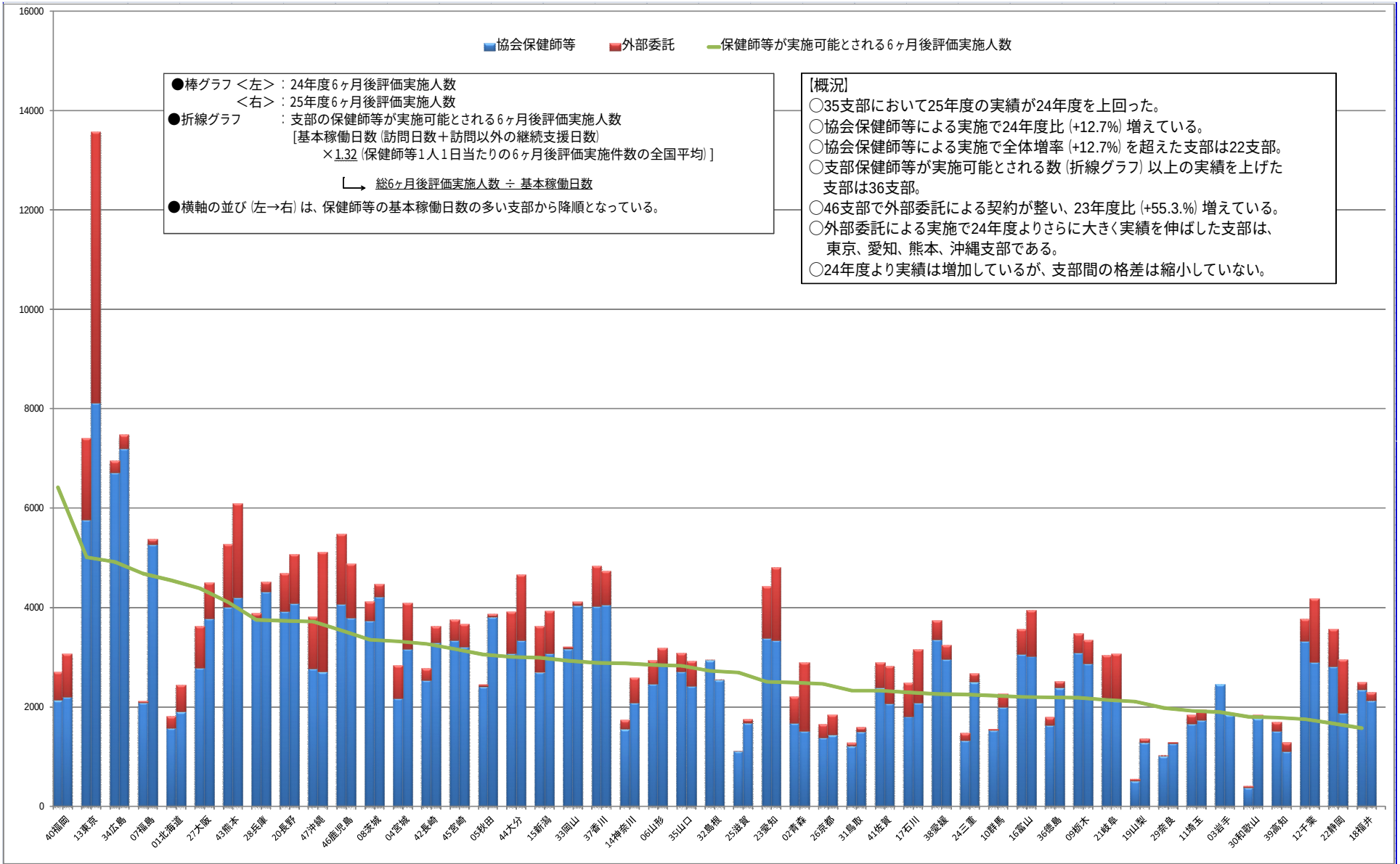
その他回答：・各市町村のがん検診委託機関を通じての依頼

・代表保険者として市町村と直接交渉

※1　がん検診と特定健診の同時実施及び特定健診のみの集団健診の数を合算している。
※2　北海道支部は、175 市町村中 25 市町村について回答を得られなかった。

（別紙４）

25年度　特定保健指導の6ヶ月後評価実施人数の同期比較（4月～3月）



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
24年度計画	5,789	3,720	2,432	4,266	2,200	3,793	3,188	4,883	3,446	3,286	2,490	5,035	14,432	2,785	4,570	4,200	3,586	2,800	1,094	4,305	4,376	3,737	9,500	2,445
実績	2,436	2,893	1,836	4,085	3,873	3,185	5,375	4,467	3,349	2,256	1,931	4,172	13,577	2,580	3,922	3,938	3,155	2,287	1,357	5,067	3,061	2,951	4,803	2,665
基本稼働日数	3,443	1,887	1,438	2,516	2,312	2,152	3,547	2,539	1,655	1,685	1,454	1,328	3,800	2,181	2,260	1,665	1,736	1,189	1,596	2,830	1,618	1,261	1,896	1,703
	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
24年度計画	1,736	4,066	10,648	4,781	1,911	1,060	1,656	3,000	7,985	10,000	3,392	2,550	4,414	5,664	2,483	7,696	3,238	3,480	6,747	5,478	4,744	5,932	4,646	209,665
実績	1,746	1,829	4,490	4,519	1,278	1,834	1,590	2,544	4,114	7,479	2,918	2,509	4,741	3,242	1,269	3,062	2,823	3,623	6,088	4,663	3,659	4,873	5,109	169,223
基本稼働日数	2,040	1,865	3,322	2,840	1,497	1,365	1,765	2,062	2,216	3,723	1,431	1,662	2,186	1,710	1,353	4,863	1,762	2,473	3,113	2,278	2,399	2,682	2,818	103,820

●特定健診･保健指導による評価指標等の推移

＜分析対象者＞

平成 21-22 年度約 73 万人（積極的支援約 48 万人、動機づけ支援約 25 万人）、平成 23-24 年度約 83 万人（積極的支援約 53 万人、動機づけ支援約 30 万人）です。なお、分析には支部による加入者の年齢構成の違いの影響を受けないよう、年齢調整した数値を用いました。

＜分析結果＞

○積極的支援については、27 項目のうち男性 24 項目、女性 21 項目において、6 ヶ月支援終了者が翌年の検査データ及び割合の改善が最も大きく、次いで中断者、未利用者の順であった。

○動機づけ支援については、28 項目のうち男性 25 項目、女性 22 項目において、保健指導利用者の方が未利用者に比べて翌年の検査データ及び割合が改善していた。

○支部間差が大きく、例えば平成 23 年度の健診結果から積極的支援を受けた者の翌年度の収縮期血圧年齢調整平均値（男性･40-64 歳）の改善状況は、最大-4.0mmHg から最小-0.71mmHg まで支部によって大きな差が生じている。

○①特定保健指導（積極的支援）による評価指標の推移について、協会けんぽと厚生労働省が行った NDB※の分析結果との比較のとおり、NDB※を活用して厚生労働省が報告した「特定健診･保健指導の医療費適正化効果等の検証のためのワーキンググループ　中間とりまとめ概要」と比べると、協会の保健師等が行った特定保健指導は、NDB に登録された全国の特定保健指導と同程度の改善が見られている。

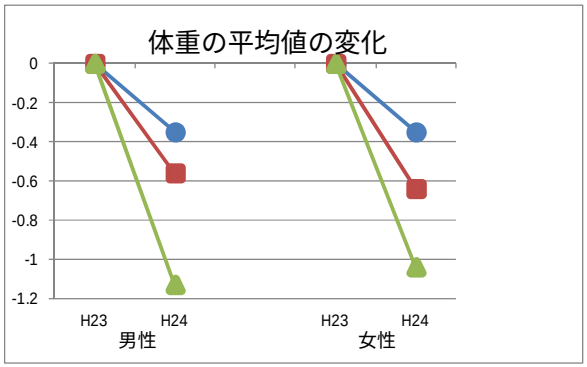
※レセプト情報･特定保健指導等情報データベース

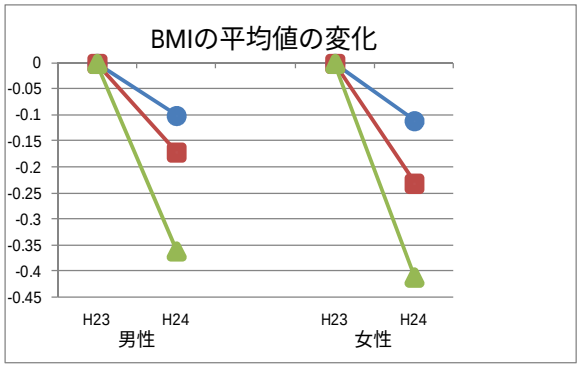
①特定保健指導（積極的支援）による評価指標の推移について、協会けんぽと厚生労働省が行った NDB※の分析結果との比較

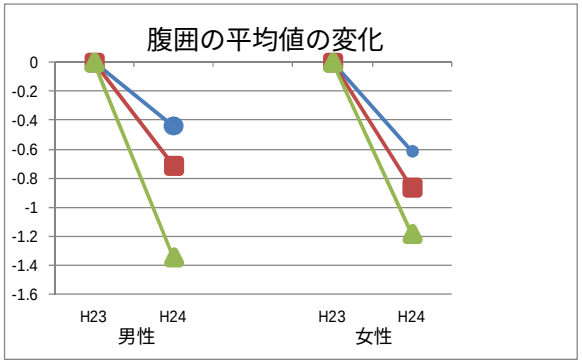
※レセプト情報･特定保健指導等情報データベース

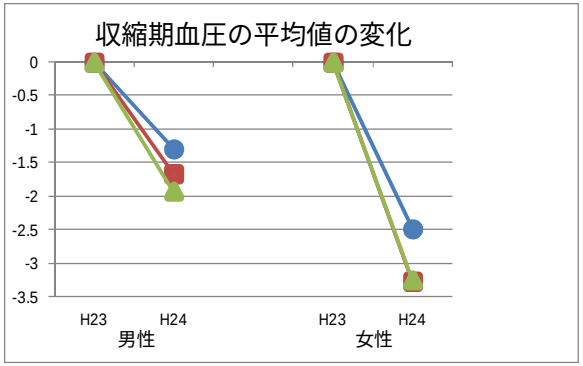
	協会けんぽ　積極的支援（平成23-24年度）						（参考）NDB（平成22-23年度）			
	男性			女性			男性		女性	
	対照群	介入群		対照群	介入群		対照群	介入群	対照群	介入群
	未利用者	中断者	6ヶ月支援終了者	未利用者	中断者	6ヶ月支援終了者				
腹囲の平均値(cm)	-0.44	-0.71	-1.34	-0.61	-0.86	-1.18	-0.27	-1.23	-0.77	-1.67
体重の平均値(kg)	-0.35	-0.56	-1.13	-0.35	-0.64	-1.04	-0.21	-0.98	-0.35	-1.22
空腹時血糖の平均値(mg/dl)	-0.1	-0.58	-0.95	-0.43	-0.42	-1.15	0.39	-0.72	-0.03	-1.72
収縮期血圧の平均値(mmHg)	-1.29	-1.66	-1.92	-2.48	-3.26	-3.24	-0.12	-1.01	-1.12	-2.24
中性脂肪の平均値(mg/dl)	-11.01	-14.3	-17.66	-9.81	-12.43	-14.69	-9.56	-17.21	-10.56	-18.83

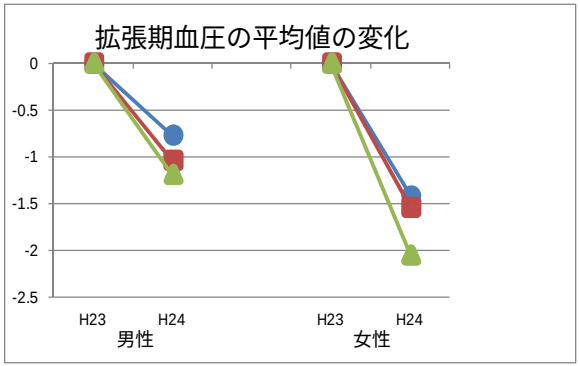
①特定保健指導（積極的支援）による評価指標等の推移について（平成 23-24 年度推移）

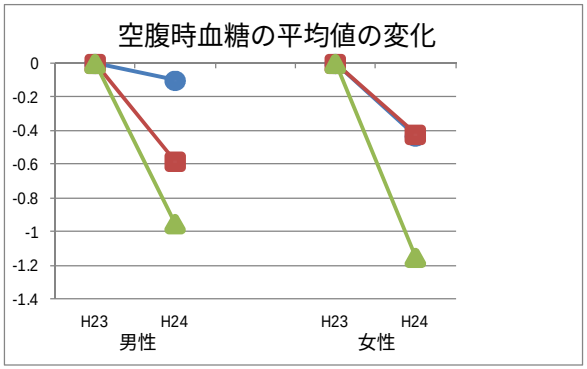


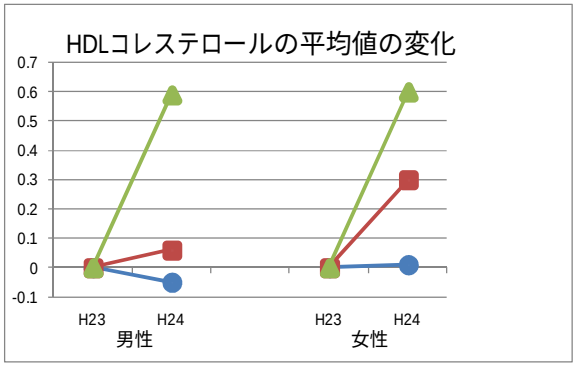


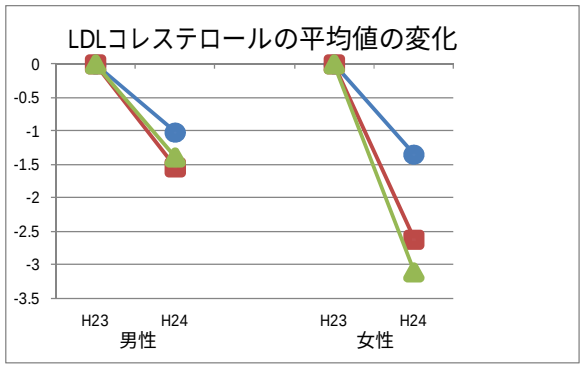


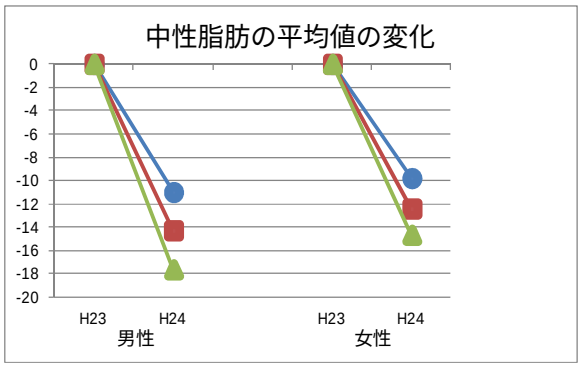








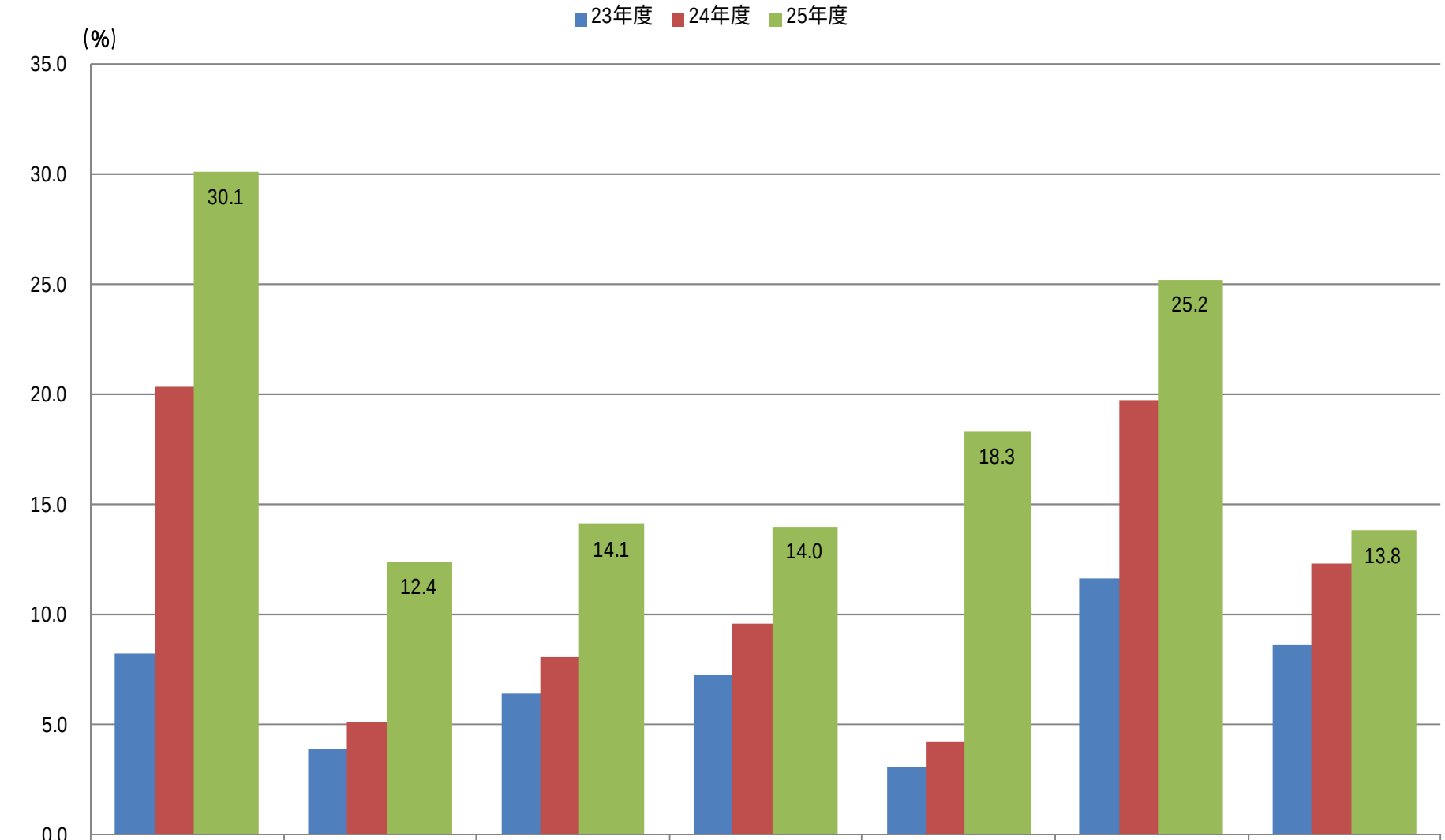




●未利用者　■中断者　▲6 ヶ月支援終了者

（別紙６）

支部支援実施後の特定保健指導（被保険者） 6ヶ月後評価実施率（%）



	秋田	山梨	三重	滋賀	和歌山	長崎	全国
23年度	8.2	3.9	6.4	7.2	3.1	11.6	8.6
24年度	20.3	5.1	8.1	9.6	4.2	19.7	12.3
25年度	30.1	12.4	14.1	14.0	18.3	25.2	13.8